

# 第1回 データビジネス創造コンテスト表彰式

Data business creation contest

賞金総額 50万円!



最優秀賞を受賞した長野県立墨代高等学校の皆さんの受賞後インタビューの様様



最優秀賞を受賞した長野県立墨代高等学校の皆さんの喜びが伝わってくるようです

去る4月19日午後1時半から、慶應義塾大学三田キャンパスで開催された《第1回データビジネス創造コンテスト》の審査会の結果発表と表彰を行う表彰式が、大手町の全国農業協同組合中央会などが入るJAビル4階会議室で開催されました。

隣接の日本経済新聞社日経ホールで開催の《BigData Conference 2014 Spring》の一環として開催されたもので、関係者だけではなく Conference 出席者や一般参加者も参加して賑やかに行われました。

主催者を代表して慶應義塾大学環境情報学部長の村井純教授が開会の挨拶を行った後、表彰が始まりました。

NTTコムオンラインマーケティング・ソリューションズ代表取締役社長の塚本良江氏によるNTTコムオンライン賞、続いて高校生賞、未来創造賞、審査委員特別賞、優秀賞、最優秀賞の順に発表され、表彰状と賞金、副賞などが授与されました。

また優秀賞と最優秀賞の受賞者インタビューが行われ、表彰式は終了しました。

## 《第1回データビジネス創造コンテスト》表彰式の模様



優秀賞を受賞した慶應義塾大学大学院健康マネジメント科の皆さんの受賞後インタビューの様相



協賛企業でもあるアクセントの工藤卓哉氏より優秀賞を授与される皆さんも大喜び

優秀賞は慶應義塾大学大学院健康マネジメント科の芥川さん、佐藤さん、毛利さん、渡辺さんの4人、お一人は出産を控えているとか、《我が子との幸せな時間のために》～ソーシャルメディアを使用した育児の実態の把握と対応に関する分析～をテーマにプレゼンテーションを行い《優秀賞》に輝きました。

《第1回データビジネス創造コンテスト》は慶應義塾大学SFC研究所のデータビジネス創造ラボとNTTコム・オンライン・マーケティング・ソリューション株式会社が主催し、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所が文部科学省委託事業「データサイエンティスト育成ネットワークの形成」プログラムの一環として実施するものです。

アクセント株式会社、株式会社ブレインパッド、SAS Institute Japan 株式会社、株式会社電通、日経ビックデータラボが協力、情報処理学会情報処理教育委員会、日本統計学会、応用統計学会、データサイエンティスト協会が後援しました。

ビックデータ時代を迎えて、データを活用して未来を創造するデータサイエンティストの人材育成が活発になっていることから、実際にデータを分析し、新たな知の抽出や価値の創出を競う場として開催されるコンテストで、短期間の募集にも関わらず全国から55件の応募があり、予選選考後の12件が先の審査会でプレゼンテーションを行ったものですが、審査員の予想を超える素晴らしい内容で、選考では審査員全員が悩む場面もあったとか。

# 《第1回データビジネス創造コンテスト》表彰式の模様



去る4月19日に開催された審査会の模様、エッセンスをビデオで紹介



受賞者に授与されるトロフィー、賞金と表彰状



《第1回データビジネス創造コンテスト》の初めての表彰式に村井表彰委員長はじめ委員会の先生方もどこか緊張気味。



村井委員長の開会挨拶の後、データビジネス創造・ラボについて説明する慶應義塾大学大学院環境情報部の森川富昭准教授。

## 《第1回データビジネス創造コンテスト》表彰式の模様

### 《NTTコム オンライン賞》・東大大学院情報理工学系研究科/竹村研究室



《NTTコムオンライン賞》をNTTコムオンライン・マーケティング・ソリューションズ株式会社の代表取締役社長・塚本良江氏より表彰を受ける東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻の藤山さん、株田さん、松井さんと竹村教授。



「投稿数時系列データのベキ減衰モデルを用いた消費税増税への影響の評価」をテーマの提案に“Buzz Finder”の特性を活かした極めて現実的なテーマに表彰状を授与した塚田社長が一番嬉しそうですね。

### 《高校生部門賞》……………熊本県立玉名高等学校



ブレインパッドの佐藤洋之氏より《高校生部門賞》を授与される熊本県立玉名高等学校の友田さん、小川さん、三嶋さん3人を代表して友田さんが受領。佐藤氏から一言コメントされ終始和やかでした。



「交通の一体化(^-^)★」をテーマに直近の川崎での電車脱線事故を題材に、発生後、利用者にどのような情報を提供したら良いか、“つぶやき”を分析したアイデアでした。

### 《未来創造賞》……………九州工業大学廣瀬研究室



《未来創造賞》を慶應義塾大学の古谷知之准教授から授与された九州工業大学廣瀬研究室の小柳さん。自分でもビックリと嬉しさを隠しきれない様子です。



「Twitterで潜伏期間を早期推定」をテーマに感染症の対策法についてのアイデアは専門家を唖らせました。受賞者は右側です、念のため。